

ASEAN自動車産業

投資が続くタイ・インドネシア、市場成長の牽引役はフィリピン・ベトナムに

タイ・インドネシア・マレーシア・フィリピン・ベトナム・シンガポール・ブルネイ・カンボジア・ラオス・ミャンマー

- ◇ ASEAN自動車市場と自動車生産台数の2020年・2025年予測を掲載!!
- ◇ ASEAN10カ国の産業政策を分析、自動車産業・市場の現状を整理!!
- ◇ 日系12社を含む主要自動車メーカー19社のASEAN事業戦略を分析!!
- ◇ 主要自動車メーカー・現地自動車工業会等へのインタビュー内容を掲載!!
- ◇ ASEAN主要国のモデル別自動車販売・生産統計などをCDに収録!!

■ 発行:2017年6月 ■ 体裁:A4判、303頁+CD ■ 価格:140,000円+税、国内送料込

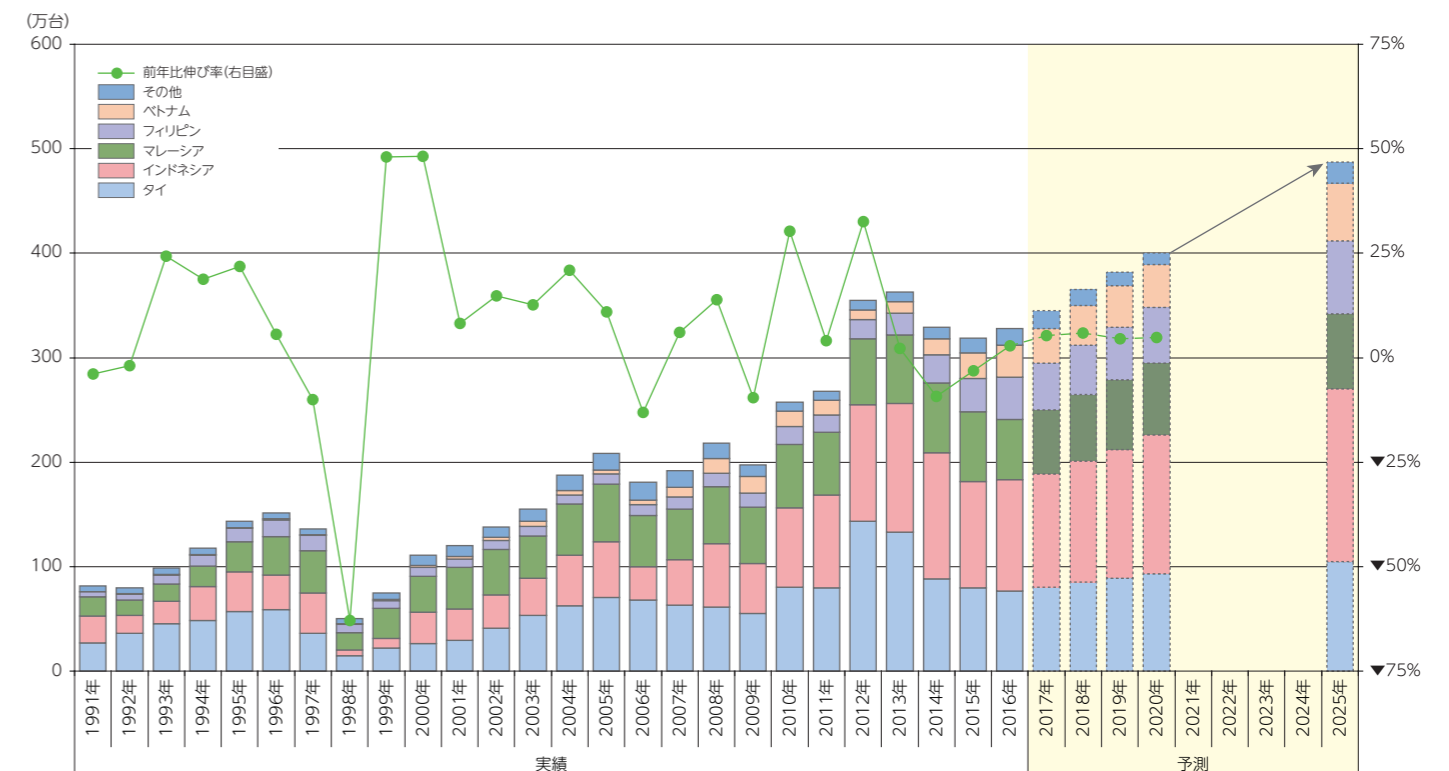


日本の自動車産業にとって最重要市場のひとつで、最も重要な生産拠点のひとつであるASEAN地域。タイ市場の縮小やインドネシア経済の成長鈍化を背景に、自動車メーカーや部品サプライヤーは厳しい事業環境に直面しています。ただ、1億人市場のフィリピンとベトナムの両市場に牽引される形で、ASEAN市場全体は2016年までに回復基調に転じました。ASEANの自動車市場は2020年までに過去最高水準に並ぶと予測され、それに伴い自動車生産も拡大します。さらに2025年にかけて成長を続けると考えられます。

こうしたなか、各国政府は投資誘致策や環境対策の取り組みを継続しており、自動車産業を巡る事業環境は大きく変化しています。一方、日系を中心とする主要自動車メーカーは競争力強化の施策を進めており、2020年以降を見据えた成長基盤作りに取り組んでいます。

『ASEAN自動車産業2017』は、ASEAN各国の自動車産業と市場の現状と将来性を分析する特別調査レポートで、主要自動車メーカーや現地自動車工業会、各国政府機関への取材・ヒアリング内容を多く盛り込みました。本案内書をご高覧の上、ぜひご採用いただき、貴社のASEAN事業戦略の策定にご活用いただければ幸いです。

ASEAN、国別自動車販売台数の推移(1991~2016年、2017~2020年/2025年予測)



注)2017年以降の予測値はFOURINによる(2017年5月現在)。

(各国自動車工業会資料よりFOURIN作成)

ASEAN主要国の自動車市場の将来性を分析!!

「第1章 ASEAN自動車産業の現状と将来」より

2. 自動車産業：成長戦略を模索する各国政府、自動車各社は能力増強控える一方で競争力強化に注力

ASEAN主要国の自動車産業の現状を整理!!

申込方法

当調査報告書は書店では取り扱っておりません。お申し込み、お問い合わせは、申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送下さい。またE-mail (info@fourin.jp) による受付も行っております。



世界自動車産業専門調査会社
〒464-0025 名古屋市千種区桜が丘292 フォーインビル
TEL : 052-789-1101 FAX : 052-789-1147
http://www.fourin.jp E-mail : info@fourin.jp

申込書 ASEAN自動車産業 2017 (HP)

検討用本誌の送付を希望します

● 2017年6月発行
● 体裁:A4判/303頁+CD
価格 140,000円+税
国内送料込

(株)フォーイン行 多岐 Fax: 0120-0000-73

年 月 日

御社名 _____

御利用部署名 _____

〒 _____

御住所 (送付先) _____

TEL番号 _____ FAX番号 _____

E-mail address _____

(フリガナ) 御担当者氏名 _____ 御役職 _____

通信欄

検討用本誌のご紹介

フォーインでは、調査報告書のご採用可否の検討用として、お客様のご要望に応じて実際の調査報告書をお送りしております。案内書やホームページだけでは、採用を決めかねているお客様が採用の可否を決定して頂くために必要な期間、ご覧頂くことが可能です。上記の検討用本誌希望にチェックを入れてお問い合わせ頂ければ宅急便にて実際の報告書をお送り致します。詳細は、営業部(TEL:052-789-1101)までお問合せ下さい。

